

現場の管理と改善シリーズ セミナー

不良をなくす、ポカヨケ実践セミナー

品質は工程で作り込む！（自工程完結）

ポカヨケで品質向上

「人的ポカを防ぐ仕組み」「発生してもすぐ気づく仕組み」
事例や演習を多数取り入れ、不良をなくす効果的対策に取り組む。

不良の原因は「異品混入」「加工ミス」「ワーク違い」など多数ありますが、共通する背景は人（オペレーター）であると言えます。

つまり、不良発生原因のほとんどが人的ミス（ポカミス）によるものなのです。人によるミスを防ぎ、不良を外に出さないようにするための工夫や仕組みを「ポカヨケ」と言い、ポカヨケ構築が不良対策の最重要課題と言えるのです。

不良発生を見てみると、「つい、うっかり」などの初歩的ミスが大半を占めているため、誰が作業をしても「間違いを起こさない仕組み」「ミスを最小限にいくとめる仕組み」「間違いに気づく仕組み」などを作り出すことが重要です。

セミナーではポカヨケに重点をおいた品質対策・不良対策の効果的な進め方について、演習を交え分かりやすく解説します。

■開催日 2017 年 9 月 29 日（金） 10:00 ～ 17:00 〔 6 時間 〕

■講師 株式会社 経営技術研究所 代表取締役 藤井 春雄（中小企業診断士）

〔プロフィール〕1971 年大同特殊鋼㈱入社。生産技術改善（IE,VE,QC）、情報システム化プロジェクトリーダーを歴任。1995 年独立。

広範な知識と経験を活かした現場改善の実践指導によるコンサルティング活動を展開。

著書『儲かる「IE 七つ道具」の活用術』『よくわかる「IE 七つ道具」の本』『よくわかる「ポカヨケ」の本』（日刊工業新聞社）他、多数。

■会場 四日市市文化会館 2 階 第 2 会議室

〒510-0075 三重県四日市市安島二丁目 5-3（近鉄四日市駅 下車、徒歩 約 10 分）

※「現場の管理と改善シリーズ セミナー 申込書」の、“会場のご案内”を参照ください。

■受講料 15,000 円/1 人（テキスト代含む、消費税別）

■申込み 別添の、「現場の管理と改善シリーズ セミナー申込書」に必要事項をご記載のうえ、ファックスにて、ご送信ください。（FAX No. 059-245-7524）

主催：一般財団法人 三重県環境保全事業団

共催：標準化研究学会

1 品質要求の変化と管理のあり方

- (1) 最近の要求品質トラブルの傾向
- (2) 品質保証活動とポカヨケ

2 ポカミスは、どのような時に発生するのか？

- (1) “ポカ”はどんな場面で起きるのか…ポカヨケの必要性を認識する
- (2) ポカを防ぐために、どのようにしたらよいか？ 原因別に対応を考える
 - ① ベテランによる錯誤
 - ② 思い込み
 - ③ 失念(し忘れ)
 - ④ あわて者
 - ⑤ 体調によるもの
 - ⑥ 精神状態によるもの …ほか
- (3) ポカミスを洗い出し、原因分析するための5つのルール

3 ポカヨケの仕組みと実施手順

- (1) ポカヨケ仕組みづくり…識別、警報装置、治具方式、連動方式、全数選別方式の工夫とポイント
- (2) ポカヨケ標準化の2側面…「ポカヨケの定着」「ポカヨケの適正な運用」
- (3) ポカヨケ実施上の7つの心構え
- (4) 設備保全(PM)、生産管理、安全に関するポカヨケ
- (5) ヒューマンファクターとヒューマンエラー

4 ポカヨケの事例紹介

- ・ビス付け忘れ防止
- ・部品取り出し間違い防止
- ・2人作業で設備の設定ミスを防止
- ・加工機械での事故防止
- ・ビス付け間違いを設計で防止
- ・重量計による検品検査
- ・異物の混入防止策
- ・バーコードによる原材料投入ミスの防止
- ・扉開閉時の外気流入防止対策
- ・文字読み取り装置による印字検査
- …他

5 ポカヨケ対策の進め方（ディスカッション）

製造現場で問題となっているポカミスを題材に、発想の目の付け所を考え議論します。